

件名	<第2回 蒲田都市づくり推進会議 議事概要>	
日時	平成24年11月6日(火)10時から12時	場所：大田区役所本庁舎2階202・203会議室
出席者	委員24名出席（うち3名代理）、傍聴者19名	
配布資料	第2回蒲田都市づくり推進会議資料	

(以下、敬称略)

◆開会・挨拶

- ・中井座長より開会挨拶

◆資料説明

- ・大田区事務局より、第1回蒲田都市づくり推進会議での指摘事項及び対応方針、「蒲田駅を中心とする地区整備」に関する考え方の再構築駅前空間の将来像・駅前空間再編方針・駅前空間形成の方向性について説明

◆意見交換

1) 駅前空間の将来像、再編方針、形成の方向性等について

委員)

- ・東西交通については、蒲田駅周辺再編プロジェクトの中長期整備指針で、自由通路の整備ということで触れていますが、東西をつなげるという話は重要であり自由通路の整備というハードの話とは別に、東西交通という視点については初動期整備計画にも入れるべきではないでしょうか。

⇒大田区)

- ・ご指摘の通り回遊路という意味からすれば中長期において東西の視点がそこに入ってしかるべきです。
- ・初動期の中にも回遊路と言う視点が入るか検討します。

委員)

- ・自転車についても、東西それぞれで解決策を考えるのは如何なものでしょうか。
- ・将来的には、東口地下駐車場を西口からもアクセスできるようつなげて行くといった姿勢が、まちづくりの観点から必要と思います。

委員)

- ・自転車駐車場問題については、中長期の間に東西を均一に取上げて頂いて、全体的に解決することを希望します。

⇒大田区)

- ・確かにまちづくりとして東西一緒に考えるべきで、特に自転車はその要素が強いと考えます。
- ・ただ、自転車駐車場整備のためには土地の確保が必要であり、東口は駅前広場拡張とセットだと考えています。
- ・西口も土地があれば、ゆくゆくは自転車駐車場についても考えていきたいと思っていますし、総合的な自転車の放置台数、利用状況等の兼ね合いも考えながら、この場でも検討を深めていきます。

委員)

- ・駅近、駅前に大型の自転車駐車場を是非作ってください。
- ・中長期の問題として、まちの安心安全のために交番の問題を取り上げて頂いて、現在の小さい交番ではなくある程度しっかりした交番が入るような所を駅前広場に確保して頂きたいです。

⇒大田区)

- ・交番の問題は以前から要望があることは理解しています。
- ・駅前広場改善を考えるのに良い機会なので今後、警察との相談の際には話に出したいと考えております。

◆資料説明

- ・事務局より、駅前空間整備の概要について説明

◆意見交換

2) 駅前空間整備の概要について

委員)

- ・蒲田駅周辺再編プロジェクトの初動期整備計画に関しては評価します。
- ・10～20年、長くて30年を考えた時に、駅の問題があまり表現されていません。駅舎を中心とした考え方に変わっていくべきだと思います。
- ・東西の駅前広場の土地がこれだけ少ない中では、JR線路の上に駅舎をつくるといった、立体利用を考えてはどうでしょうか。もう少し先のことを前提にした駅周辺整備の検討をやって頂きたいです。

⇒大田区)

- ・大変大きな視点の話だと思っています。駅舎・駅ビルは建替え時期が必ず来る中で、鉄道事業者にもできることと、できないことはあると思いますが、駅開発検討部会の個別協議の中で、今言われた視点を盛り込んだ話をしていきます。
- ・今から中長期指針を作っておけば、建替え時期が来た時に、鉄道事業者側にある程度それを尊重していただいた駅舎・駅ビルの更新につながると考えています。

◆資料説明

- ・事務局より、蒲田駅周辺再編プロジェクトの進め方、初動期整備計画について説明
- ・駅前空間のバーチャル・リアリティ（以下VR）の紹介

◆意見交換

3) 初動期整備計画、VR等について

副座長)

- ・西口広場のフラット化について、多少、木や木陰、ベンチ等を何処かに用意しても良いのではないかと感じました。まだ間に合ってなくて今後作り込む予定なのか、あるいは歩行者の歩きやすさを重視した意図なのでしょう。
- ・駅前広場は狭いので、駅前広場の利用者の皆さんに満足してもらおう空間を作るのは難しいかもしれません。メリハリをつけて、現在の案が誰のことを重視した広場なのかももう少し伝わってくるとよいと思います。

委員)

- ・西口広場は、広場での飲酒、お年寄りや車椅子が凹凸で不便、地域の催し物で凹凸が邪魔等の問題があり、フラット化することはデメリットよりメリットの面が大きいと考えています。

副座長)

- ・フラット化に反対なのではなくて、高木等の緑が無くなってしまふことの是非について伺いたいです。

委員)

- ・回遊路を整備する目的は、機能の充実ではなく、どのようにまちを楽しむかであり、人々が集う所などが大きいと思いますが、それがまったく考えられていないように見えます。
- ・西口については自転車と歩行者がどう共存するかが1つのテーマで、現在の違法駐輪をどう処理して行くのかを商店街の方々と一緒に考え、自転車駐車をどう確保して商店街とどう関係性を持たせるのかのが大事なテーマです。

⇒大田区)

- ・グリーンプランおた推進会議の中で蒲田地区は緑が少ないという指摘を受けています。
- ・現在、推進会議に基づいて緑の条例を作っている最中で、この中で公共施設の緑化推進に努めなくては

けないという義務も課せられています。

- ・区の基本的な考え方は広場空間に緑は必要なので、なるべく動線に妨げにならないような緑の位置づけを今後の作り込みの中で考えていきたいと思っています。

⇒大田区)

- ・VRは未完成であり、現状の狭い歩行者空間の作りこみと、歩行者空間が広がった時にどうなるかについても、今後示していく予定です。
- ・あくまでも1つの考えですが、西口広場と歩道を含むスペースを完全フラット化することで、イベント等で、まちを楽しんで頂く空間作りにもつながると考えています。
- ・西口広場フラット化の後に自転車駐車場設置という意見もあると思いますが、地下自転車駐車場を作ると、広場内に入出口が必要になるため、それも考え合せた上で、皆様のご意見を伺いながら詰めていきたいと考えています。
- ・フラット化した後に違法駐輪が無いように、撤去も含めて取締りをやっていきます。

委員)

- ・東口駅前広場を14番街区まで拡張した際に、JRの荷捌き出入りの道路の処理、歩行者の安全確保はどのように考えていますか。

⇒大田区)

- ・今後どうするかは、関係機関と協議して、事故のないような空間作りに努めていきます。
- ・まだ結論は出ていませんが、大事な視点であり、今後推進会議の中で報告出来ればと思っています。

委員)

- ・東口駅前広場拡張のため、いち早く14番街区を取得して頂きたいです。
- ・中長期において地権者を含めた駅前拡張となると、皆が同じ方向を向けるように鉄道事業者も含めた話し合いが必要だと思います。
- ・東口広場を拡張出来た際には、どのような図面が出来るのか、第一ステップとして見せて頂きたいです。

⇒大田区)

- ・現在、周辺地権者の方々と勉強会等を進めており、建替えの時には、まちづくりに協力して頂けるように説明をしている段階です。
- ・それでも空間が足りないということであれば、ペDESTリアンデッキを始めとする広場の立体利用の考え方もあります。
- ・それと同時に、周辺街区建替えに合わせた駅前作りについても、視野に入れながら進めたいと思っています。

委員)

- ・東急西小山駅のような駅前広場が良いと思います。
- ・フラットで、障害者にとっては非常に良く整備された広場になっています。
- ・交番とトイレといったようなものが広場の中に入ること、優しいまちづくりになると思います。

委員)

- ・蒲田駅東口へのアクセス方法として、JR荷捌きの搬入路をかわすために、ペDESTリアンデッキで立体利用することを検討してください。
- ・西口の完全なフラット化については是非やっていただきたいが、今、逆川の道路のフラット化は、歩車道分離でだめだと言われています。工夫をしてください。

委員)

- ・良い案だと思っています。出来るところからなるべく早くやってください。

⇒大田区)

- ・逆川で完全フラット化が出来なかったのは、交通規制の問題があり、警視庁側で段差をつけないと歩道と車道の区別がつかず、駐車違反を取り締れないという理由で段差がついています。
- ・フラット化については、これから警視庁との協議になっていきますが、フラット化して、どのような歩きやすい空間、まちを楽しむ空間を作るかは、都市基盤整備部と内部で連携してやっていきます。

座長)

- ・道路を完全に広場化する話は警察との協議や細かい点は多々あるが、行政や我々専門家で少し検討させていただきます。
- ・中長期の話で30年とありましたが、ここで言う中長期は10～15年ぐらいの話と考えています。遠い先のビジョンは推進会議で緩やかに共有して頂き、それよりも短期について詰めることが非常に大事だと思っていますので、是非、短期について意見を頂きたいと思っています。
- ・この種の施設整備は広場内に全ての要素は入りきらないので、ある程度優先順位を決めることとなりますが、鉄道事業者、バス事業者含め、皆さんに少し我慢してもらうことや、譲ってもらうことが出てきます。その時は是非協力してください。
- ・広場整備後どう使っていくかは皆さんにかかっているということを認識して頂き、要望だけでなく、こういうことをまちでもやりたいという提案を、積極的に前向きに検討して頂ければ推進会議として大変有り難いです。

◆その他

・今後の日程

第3回蒲田都市づくり推進会議 日時：平成25年1月29日（火）午前10時～

場所：大田区本庁舎2階201～203会議室

第4回蒲田都市づくり推進会議 日時：平成25年3月21日（木）午前9時30分～

場所：大田区立消費者生活センター2階大集会室

以上

平成24年度 蒲田都市づくり推進会議 構成員名簿

◆学識経験者

東京工業大学大学院 社会理工学研究科教授	中井 検裕
東京工業大学大学院 総合理工学研究科教授	屋井 鉄雄

◆地元関係者

委員

蒲田東地区自治会連合会	小山 君子	
蒲田西地区自治会連合会	小谷野 正義	
蒲田東口商店街商業協同組合	田中 彰一	
蒲田西口商店街振興組合	片山 篤榮	
蒲田東口地区まちづくり協議会	藤田 静男 (欠席)	(代理出席 飯尾 松男)
蒲田大好き委員会	望月 清志	
蒲田再開発推進委員会	田中 常雅	
特定非営利活動法人 大身連	宮澤 勇	

◆大田区議会議員

都市・環境委員会 委員長	飯田 茂	
都市・環境委員会 副委員長	鈴木 隆之 (欠席)	

◆東京都

委員

担当

都市整備局都市基盤部 街路計画課長	朝山 勉 (欠席)	大野 誠 (欠席) (区部街路計画係長)	後藤 裕之 (代理出席) (区部街路計画係主任)
都市整備局都市基盤部 交通企画課長	花井 徹夫 (欠席)	山本 健一 (代理出席) (交通施設担当係長)	笠原 晋介 (欠席) (交通施設担当係主任)

◆大田区

委員

担当

まちづくり推進部長	太田 誠一		
まちづくり推進部 再開発担当部長	杉村 克之		
まちづくり推進部参事(企画調整担当) (経営管理部空港担当部長 (まちづくり政策・調整担当部長兼務))	川野 正博		
まちづくり推進部 まちづくり管理課長	荒井 昭二	大橋 英一 (まちづくり企画担当係長)	
まちづくり推進部 交通企画担当課長	吉田 春彦	鈴木 誠 (まちづくり企画担当係長)	
まちづくり推進部都市開発課長 (蒲田再開発担当課長兼務)	齋藤 浩一	大貫 恵二 (地域整備担当係長)	菊地 裕之 (地域整備担当係長)
まちづくり推進部 蒲田再開発担当副参事	近藤 純司		
まちづくり推進部 防災まちづくり担当課長	落合 邦男	倉 一郎 (防災まちづくり担当係長)	
都市基盤整備部都市基盤施設担当部長 (都市基盤管理課長事務取扱)	根本 敦	藤澤 康文 (計画調整担当係長)	中村 満 (地域交通対策担当係長)
都市基盤整備部 蒲田まちなみ維持課長	高橋 義博	貝塚 悟 (自転車対策担当係長)	
連続立体事業本部 連続立体事業再開発担当課長	岡田 誠	仁部 弘 (連続立体再開発担当係長)	

◆国土交通省

オブザーバー

都市局街路交通施設課	荒川 辰雄(欠席) (街路事業調整官)	東 智徳 (欠席) (企画専門官)	
------------	------------------------	----------------------	--